



たましゅう

こ

玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第8号
平成29年 5月22日発行

*** 体育集会 体育館で行進練習 17日 ***



※17日は、朝から小雨が降っていたために、体育館で行進の練習を行いました。集合も早く、待っているクラスの態度も素晴らしいかったですよ。まずは膝の屈伸と足首の準備体操。さっそく全員で、「目線を挙げて堂々と」「大きく手を振り膝を挙げて大きく見えるように」足踏みの大事なところに気をつけてその場で足踏み練習をしました。次に、お手本を高学年から見せます。さすが5・6年生は上手ですね。堂々としていますし、足が揃っています。そして中学年。こちらも大きく手足が動か

せていましたね。最後に低学年。お兄さんお姉さんを見てからだったので大変上手に出来ましたよ。中野先生から「上手い人が見つけれられた人〜?」という質問にたくさんの子達が手を挙げてくれましたね。よく見てくれていますね。集会の最後は、もう一度全員で練習をして、教室まで行進して戻りました。体育集会は体育集会なんですね。普段は校庭ですけど、体育館でもできるのです。臨機応変な対応は素晴らしいかったですね。



◆◆ 避難訓練（地震想定）を実施 18日 ◆◆



■避難訓練の1回目。大きな地震を想定。緊急地震速報が出てから、地震の発生、避難の開始、校庭での人員点呼確認。3分9秒で完了。450人近くの子達が、この時間で避難完了できたことは素晴らしいことですね。さて、7年前の震災の時は、6年生の授業参観の日で、教頭だった自分は小校庭で保護者の自家用車の誘導をしていました。ターザンロープの前のイチヨウの木8本が左右に大きく揺れていたことを今でも覚えています。まとめの話では高桑先生から「おはしも」「倒れてこない、落ちてこない」等の大事な約束についてと、日頃の心構えが大事だということが確認されました。子ども達も「ハイ」としっかりと返事をしてくれていましたね。学校以外の場所でも、落ち着いて行動することをご家庭でも確認しておいてください。



♪♪ お待ちかね!! 「音楽集会」を行いました 19日 ♪♪

♪インフルの流行で延期されていた音楽集会を19日に行いました。まずは「校歌」を全員合唱です。校歌は玉小の顔ですね。元気で素晴らしい歌声で歌えました。次は、今月の曲の「ゆかいに歩けば」です。高い声の部分がありますが、きれいな声で歌えていました。途中、音楽クラブの6年生達が登場し、「ぼくミッキー」とファルセットの高い声の出し方のお手本を披露してくれました。その後、数名の子ども達にも、「ぼくミッキー」の声を実際に出してもらいました。1年生の達もなかなか上手に声を出していましたね。最後にもう一度全員で合唱して終了です。欠席も少なく素晴らしい音楽集会でした。教室に戻るときには、ピアノ伴奏と手拍子で、1年生からクラスごとに戻りました。行進練習のお陰でしっかり歩いていましたよ。



1年生と2年生の交流会 19日

★2年生がお兄さんお姉さん役となって、1年生達と一緒にいろいろな遊びを楽しむ活動を行いました。低学年校舎前の小校庭全体で、グループになって、蛇ジャンケンやドッジボール、鬼ごっこなど、ローテーションしながら行いました。遊びの前には、きちんと2年生達がルールの説明をしてから始めます。低学年の楽しいひとときの和やかな様子はとても気持ちよかったですね。これからも仲良く遊んで欲しいです。



4年生 社会福祉体験 第1弾 福祉の講話 19日



◆4年生が総合的な学習の時間で勉強する「福祉」の学習が始まりました。第1弾は、玉村町社会福祉協議会事務局の石井麻理子さんを講師にお招きして、「福祉って何？」のお話をいただきました。社会福祉協議会のカードから何を思いつくかなから始めて、福祉の字の成り立ち等を子ども達の感じたこと、思ったこと、発表などを交えながら、大変分かりやすくお話を進めてくださいました。4年生のみんなも真剣に聞いていたし、手もたくさん挙げてくれましたね。これから色々な「福祉」の体験学習を重ねています。頑張って取り組む様子が目に浮かんできます。玉小の4年生の子ども達のために、石井さんも毎回来て下さるし、福祉ボランティアさんもたくさん来て下さいますよ。さて、次回は何をするか楽しみです。



第1回 学校評議員会議を行いました 19日

◎「学校評議員会」はどの学校にも置かれている学校経営向上のための有意義な意見やご協力を頂くための会議組織です。年に3回会議を開催するとともに、評議員の皆さんには学校行事等にも足を運んでいただき、子ども達の様子を観ていただいたり教育活動についてご感想ご意見を述べていただいたりしています。

◎今年の学校評議員さんを紹介いたします。区長代表…石原一夫さん（斉田区長）、青少推代表…木島幸雄さん、西児童館長…小坂橋まゆみさん、主任児童委員…南雲弘美さん、学校支援ボランティア代表…小此木由紀さん、現P会長…大堀 健さん、前P会長…伊藤光一さん、以上7名の皆さんです。

こうちょうのひとりごと

◆毎年恒例の町教育委員会の年度始めの訪問が19日にありました。玉小は、校長も教頭も代わったこともあり、新井教育長さんは開口一番に「長沼教頭先生、どうだい？」と…。中学畑一筋の教頭先生にとっては全てが新鮮で、子ども達が可愛らしくてとても居心地が良いとの返答。他色々と談議をして、最後のまとめの折に、教育長さんから、「玉小は小学校のリーダーとなってくれないとね～。様々なところで、改革的、先進的な取り組みを期待しているから、頼まーね。」と。厳しいなりに、玉小への熱い想いを感じました。この意を受けて取り組むこと全てが、玉小の子ども達に育ちとして返ることですから、責任重大です。教職員一丸で取り組みますので、保護者や地域の皆さんの応援もどうぞよろしくお願い致します。

■子どもの事故や怪我については、登校時から下校時までの間(教育活動時間)は治療保障が効きます。例えば、登校途中に転んで怪我をして治療が必要となった場合等です。ただし、送迎されている自動車での事故は駄目です。また、一度帰宅してから、学校に遊びに来ていたり、休日に学校で遊んでいたりにしても駄目です。各ご家庭で加入している自動車保険や傷害保険等で対応してください。子どもの怪我や事故は予想できる事ではありません。学校では、日頃から怪我や交通事故等に気をつける意識を高める指導を重ねています。ご家庭でも親としての注意を怠らないようお願い致します。